

令和元年12月2日

保護者各位

八戸市立鮫小学校
校長 白石 哲 志

令和元年度2学期 学校教育についてのアンケート集計結果

保護者の皆様には、令和元年度2学期の学校教育についてのアンケートに御協力をいただきまして誠にありがとうございました。児童、教職員を対象に同様のアンケート調査を行いました。その集計と合わせて結果をお知らせいたします。保護者対象のアンケートは26項目でした。各項目の評価の目安は下記のようになっております。表中の数字は%を表しています。

4. 十分当てはまる 3. おおむね当てはまる 2. あまり当てはまらない
1. ほとんど当てはまらない 0. わからない

(1) 今年度の学校目標に関わるアンケート（昨年度との比較） 上段は今年度、下段は昨年度

学校目標・児童に身に付けさせたい力		%	4	3	2	1	0
1	やり抜く力が伸びてきた	児 童	42	48	9	1	0
			52	40	6	2	0
		保護者	28	59	10	2	1
			20	63	11	3	3
		教職員	33	67	0	0	0
			28	72	0	0	0
2	思いやりの態度が身に付いてきた	児 童	40	48	11	1	0
			46	44	9	0	1
		保護者	36	59	4	1	0
			24	68	5	1	2
		教職員	13	80	7	0	0
			17	72	11	0	0
3	一生懸命に学ぶ態度が身に付いてきた	児 童	45	46	6	3	0
			54	36	9	1	0
		保護者	33	55	11	0	1
			25	62	9	2	2
		教職員	27	73	0	0	0
			39	61	0	0	0
4	自分を鍛える態度が身に付いてきた	児 童	37	52	9	1	1
			51	35	11	3	0
		保護者	29	51	17	1	2
			19	61	14	3	3
		教職員	7	87	6	0	0
			17	77	6	0	0

(2) 学校教育についてのアンケート（昨年度との比較）

上段は今年度，下段は昨年度

	項目	観 点	%	4	3	2	1	0
				今年度	昨年度	今年度	昨年度	今年度
1	思いやりの 態度	相手のことを思いやり進んで親切に している	児 童	45	42	10	3	0
				47	40	9	2	2
			保護者	31	60	6	0	3
			25	67	7	0	1	
			教職員	13	74	13	0	0
				6	77	17	0	0
2	思いやりの 態度	楽しそうに登校している	児 童	55	24	8	9	4
				62	24	8	4	2
			保護者	45	45	7	2	1
			47	49	4	0	0	
			教職員	27	73	0	0	0
				28	66	6	0	0
3	思いやりの 態度	友達に対して「くん」や「さん」を つけて呼んでいる	児 童	50	19	17	11	3
				47	16	16	19	2
			保護者	39	38	19	4	0
			38	38	20	3	1	
			教職員	20	53	27	0	0
				17	39	44	0	0
4	一生懸命 学ぶ態度	学習内容がわかる	児 童	51	32	10	5	2
				51	36	10	2	1
			保護者	18	70	9	2	1
			19	66	14	1	0	
			教職員	7	67	26	0	0
				11	78	11	0	0
5	一生懸命 学ぶ態度	目標をもち、分かる（できる）まで 粘り強く勉強したり、取り組んだり できる	児 童	49	36	9	6	0
				56	29	11	3	1
			保護者	18	56	22	2	2
			15	55	23	5	2	
			教職員	7	73	13	0	7
				17	77	6	0	0
6	一生懸命 学ぶ態度	宿題や自学（復習・予習など）を 忘れずに行っている	児 童	58	25	10	6	1
				62	25	7	5	1
			保護者	48	41	8	3	0
			46	41	10	3	0	
			教職員	27	67	6	0	0
				6	88	6	0	0

	項目	観 点	%	4	3	2	1	0
7	一生懸命 学ぶ態度	授業や学校行事に熱心に参加して いる	児 童	60	29	6	4	1
				62	25	9	3	1
			保護者	52	41	6	1	0
				54	41	4	0	1
			教職員	40	60	0	0	0
				56	44	0	0	0
8	自分を鍛え る態度	運動に進んで取り組んでいる	児 童	65	21	10	4	0
				68	23	7	2	0
			保護者	40	40	16	2	2
				37	45	15	2	1
			教職員	40	60	0	0	0
				44	56	0	0	0
9	自分を鍛え る態度	立腰姿勢を意識して生活している	児 童	26	40	22	11	1
				26	45	21	7	1
			保護者	14	39	39	7	1
				8	40	42	9	1
			教職員	7	60	26	7	0
				17	61	22	0	0
10	登校	遅刻をしないように歩いて登校して いる	児 童	61	20	10	8	1
				60	26	8	5	1
			保護者	54	29	10	7	0
				60	23	12	5	0
			教職員	0	100	0	0	0
				11	72	17	0	0
11	挨拶	相手を見て、明るく挨拶をすること ができる	児 童	52	34	10	3	1
				61	29	9	1	0
			保護者	35	49	14	1	1
				27	56	15	2	0
			教職員	13	53	27	7	0
				0	72	28	0	0

	項目	観 点	%	4	3	2	1	0
1 2	返事	呼ばれたら元気よく返事ができる	児 童	56	29	11	3	1
				58	28	12	2	0
			保護者	31	51	16	2	0
				23	56	19	2	0
			教職員	7	53	40	0	0
				11	78	11	0	0
1 3	整頓, 清掃	身の回りの整頓や清掃ができる	児 童	49	31	17	2	1
				56	29	11	3	1
			保護者	14	44	35	6	1
				12	40	38	9	1
			教職員	0	87	13	0	0
				6	72	22	0	0
1 4	読 書	進んで読書をしている	児 童	54	28	13	4	1
				62	21	12	4	1
			保護者	22	42	28	7	1
				24	39	29	6	2
			教職員	40	53	7	0	0
				28	61	11	0	0
1 5	自他の生命	自他の生命を大切にしている	児 童	79	17	2	1	1
				80	17	2	1	0
			保護者	53	42	4	0	1
				51	42	5	1	1
			教職員	20	73	7	0	0
				22	72	6	0	0
1 6	学校運営	学校の教育方針や指導の重点は、 わかりやすい	保護者	22	65	8	1	4
				26	63	8	0	3
			教職員	40	53	7	0	0
				39	61	0	0	0
1 7	教職員	先生は、子どものがんばったことを 認めている	保護者	47	45	3	1	4
				54	40	3	1	2
			教職員	33	67	0	0	0
				39	55	6	0	0

	項目	観 点	%	4	3	2	1	0
18	広報活動 情報提供	学校は、学校や子どもたちの様子等の情報を家庭に提供している	保護者	37	53	5	3	2
				40	50	5	1	4
			教職員	33	60	7	0	0
				44	56	0	0	0
19	保護者との 連携	学校は、保護者の意見に耳を傾けている	保護者	39	50	4	2	5
				39	51	5	0	5
			教職員	27	73	0	0	0
				39	61	0	0	0
20	安全性	学校は、子どもたちの安全を考えた指導や訓練を行っている	保護者	48	46	3	0	3
				39	57	2	0	2
			教職員	47	53	0	0	0
				39	61	0	0	0
21	PTA活動	あなたは、PTA活動や地域の行事に参加している	保護者	28	53	13	6	0
				29	51	15	4	1
22	おたより	あなたは、学校からのおたよりに目を通している	保護者	63	35	2	0	0
				63	35	2	0	0

【やり抜く力を伸ばす】→昨年度よりも評価は高い。

- 「やり抜く力が伸びた」と回答した割合は教職員100%、保護者87%、児童90%。教職員と保護者の「十分当てはまる」の数値が昨年度よりも高まっている。

【思いやりの態度の育成】→昨年度よりも評価は高い。

- 「思いやりの態度が身に付いてきた」と回答した割合は教職員93%、保護者95%、児童88%。教職員と保護者の数値が昨年度よりも高まっている。
- 関連項目を見ると、「進んで親切にしている」の問いに「十分当てはまる」と答えた教職員と保護者の数値が昨年度よりも伸びている。また、「くんやさんを付けて呼んでいる」の数値は、教職員・保護者・児童ともに昨年度よりも伸びている。

【一生懸命に学ぶ態度の育成】→昨年度よりも評価は低い。

- 「一生懸命に学ぶ態度が身に付いてきた」と回答した割合は教職員100%、保護者88%、児童91%。保護者と児童の数値が昨年度よりも若干高まっている。
- ▽関連項目を見ると、「授業や学校行事に熱心に参加している」は昨年度並みの結果であったが、「学習内容が分かる」と「分かる（できる）まで粘り強く勉強できる」の教職員の評価が昨年度よりも大幅に下がっている。また、「宿題や復習・予習を忘れずにやっている」の問いに対する大人と児童の評価に差が見られる。

【自分を鍛える態度の育成】→昨年度よりも評価は低い。

- 「自分を鍛える態度が身に付いてきた」と回答した割合は、教職員94%、保護者80%、児童89%で、昨年度並みの結果であった。
- ▽関連項目を見ると「運動に進んで取り組んでいる」の児童の評価は、昨年度よりも5%下がっている。また、「立腰姿勢を意識して生活している」の問いに対して、保護者の評価は昨年度よりも6%高まっているが、教職員は11%、児童は5%下がっている。

【児童の情緒面や基本的な生活習慣について】

- 「整頓や清掃」に関しては、教職員と保護者の評価が昨年度よりも高い。
- 「進んで読書をしている」に関しては、教職員の「十分当てはまる」の数値が昨年度よりも高まっている。
- ▽友達から侵害行為を受けたと答える児童が昨年度よりも増えた。(全校の約3分の1)
- ▽「学校は楽しい」と答えた児童の割合は昨年度よりも7%下がった。約2割の児童は、学校を楽しみ場所だ感じていない。
- ▽「挨拶」「返事」に関しては、保護者の評価が昨年度よりも若干高まっているものの、児童の評価はやや下がっており、教職員は「挨拶」6%、「返事」29%昨年度よりも低い。

【学校教育全般に関して】

- 教育方針、教職員の対応、学校としての指導や対応についての保護者の評価は昨年度並みであった。

【総括】

今年度の重点項目「やり抜く力を伸ばす」「思いやりの態度の育成」「一生懸命に学ぶ態度の育成」「自分を鍛える態度の育成」については、いずれも数値的には目標達成と言えるが昨年度には及んでいない。全体的に見ると、保護者の評価は昨年度よりも高く、児童が学校で身に付けたことを家庭生活でも発揮しているのだと思われる。一方、教師の評価は昨年度に比べると、「十分当てはまる」の数値が下がっている。これは、学校生活の中で、よくできている児童よりも配慮を必要とする児童に対する印象が強いことが影響していると感じている。昨年度に比べ各学年とも配慮を必要とする児童が増えており、それぞれの児童の特性に応じた適切な指導を今後も続けていく必要がある。また、明るい「挨拶」や「返事」など、「主体的に人とかかわる力」を伸ばしながら、児童が安心して生活できる環境を整え、多くの児童が「学校は楽しい」と思えるように指導を続けていく必要もある。

※アンケートへの御協力ありがとうございました。